

保育計画成果報告書

法人名等	社会福祉法人 鏡石町社会福祉協議会
施設名	鏡石保育所
報告者（役職）	梶田 和子（所長）
住所・連絡先	〒969-0401 福島県岩瀬郡鏡石町本町43-6
	☎ 0248-62-2513
	E-mail a-sa-kagamiishi@abelia.ocn.ne.jp

○タイトル（保育計画）

絵本や物語に親しみ心豊かな「かがみっ子」

○主な助成備品

絵本 伸縮式絵本棚 伸縮式絵本収納棚 大型絵本棚 キッズソファセット

1. 保育計画策定の目的

本園は昭和43年に町立保育所として設置され、3年前の令和元年より社会福祉協議会運営の保育所となりました。

本園は数多くの絵本や紙芝居に囲まれて、日々子供達の年齢に添った絵本や生活、活動、季節などに合わせた読み聞かせをしています。

また、各保育室にある絵本コーナーは、子供達が関心のある絵本を手に取りやすく片付けしやすい本棚の工夫をして、自由に絵本に親しめるよう工夫しています。

しかしながら、長年利用してきた絵本や本棚、また、本棚に収まり切れなくなった絵本は簡易的（カラーボックス）な形で収納してきました。

様々な絵本との出会いは、子供達にとって幼児期にはかけがえのない宝物で、その本との出会いから生まれる「ごっこ遊び」や「劇遊び」「虫探し」等があり、心豊かな子どもへと成長するためには大切なことと考えています。

また、当保育所では「絵本の貸し出し」も行っており、絵本を通して家庭での親子の触れ合いも深められればとも考えて実施しております。

今回の助成事業を知り、さらに新しい絵本との出会いや収納力のある本棚、絵本を通じた環境作りを充実させたいと考え、応募いたしました。

2. 具体的な実施内容

【大型絵本棚・伸縮式絵本棚・伸縮式絵本収納棚】

玄関の図書コーナーに設置しました。お迎えに来られた際に、親子で絵本に触れ合う姿が見られています。コーナーにある絵本を自由に借りられるので、未満児さんも気に入った絵本を手にとり、家庭でも絵本に親しむきっかけとなっています。



【キッズソファセット】

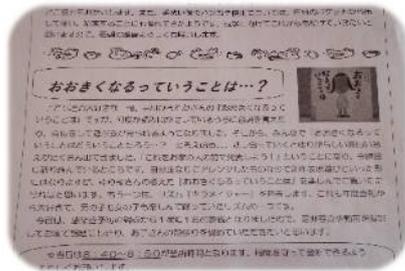
キッズソファセットは玄関の絵本コーナー隣に設置しました。ちょっとした時間やお迎えの待ち時間などにソファに座り絵本に親しんでいます。



【たくさんの絵本】

お友達や先生と色々な絵本に触れ合い、お気に入りの絵本を繰り返し読んでやり取りを楽しんだり、絵本を誕生表に活用したりしながら、年間を通して絵本に親しんでいます。





3. その成果と評価

たくさんの新しい絵本やその絵本を収納する絵本棚の購入により、さらに子供達も絵本に関心が多く集まるようになりました。玄関を入るとすぐのところに絵本棚と新しい絵本、キッズソファを設置しましたが、赤ちゃんまでもが通るたびに絵本に触れてみるようになりました。

送迎の際に、親子で絵本を手に取り、どの絵本を借りようか相談する姿もみられ、保育所だけでなく家庭でも絵本に親しみ、触れ合う時間が増えたと思います。

生活の中では、絵本を一人でじっくりと見ている場面もありますが、友達同士で見ながら共有体験をしたり、言葉を交わしたりすることで豊かな想像力や表現力が生まれ、絵本を基にした遊びから、お遊戯会での発表へと繋げることもできました。

また、知りたいことを図鑑や絵本を見て調べる姿も見られ、年齢や月齢、個々の興味関心によって絵本コーナーが学びの場になり、絵本が身近なものとして存在することで文字や数字にも興味を持つことに繋がってきました。

4. 今後の課題と展望

「心豊かで、思いやりのある子ども」は本園の保育目標の一つですが、今回の助成事業の取り組みで、たくさんの絵本を手にとって見ることができました。様々な絵本や図鑑、そしてそれをとりまく環境構成から、心の成長、想像力、共感力、集中力、言葉の習得、コミュニケーションの活発化などに繋げていくことができるので、様々な視点や価値観を提供してくれる本は、子供の人生になにより大きな役割を担うと思います。今後も職員・保護者の意見や要望を取り入れ、子供達が喜ぶ絵本、保育者が読ませたい絵本を増やしていきたいと考えています。

引き続き図書コーナーの充実を図りつつ、絵本と子供達の出会いを促していけるような環境づくりを目指し、豊かな感情や愛情の体験など乳幼児期に必要な豊かな心を育んでいきたいと思っています。

この度は助成いただきありがとうございました。子供達と一緒に大切にに使わせていただきたいと思っています。

以上